

戸塚警察ニュース

令和6年9月11日

● 刑法犯認知件数

	令和6年8月末	令和5年8月末	増減	割合
戸塚区	627件	573件	+54件	+9.4%
神奈川県	29254件	28609件	+645件	+2.3%

● 特殊詐欺発生件数

		令和6年8月末	令和5年8月末	増減
戸塚区	件数	55件	31件	+24件
	被害額	約1億154万円	約6988万円	+3166万円
神奈川県	件数	1171件	1311件	-140件
	被害額	約34億3176万円	約26億5720万円	+7億7456万円

● 交通事故発生件数

		令和6年8月末	令和5年8月末	増減
戸塚区	発生	338件	356件	-18件
	死亡	1人	1人	0人
	負傷	381人	414人	-33人
神奈川県	発生	13332件	13997件	-665件
	死亡	65人	71人	-6人
	負傷	15480人	16539人	-1059人

● 特殊詐欺検挙件数

		令和6年8月末	令和5年8月末	増減
戸塚区	件数	5件	14件	-9件
	人員	2人	3人	-1人
神奈川県	件数	333件	352件	-19件
	人員	127人	125人	2人

※ 数値については暫定値となります。

《お知らせ》

「私たちはダマされません！」

神奈川県警では、特殊詐欺被害防止スローガンとして

「私たちはダマされません！」

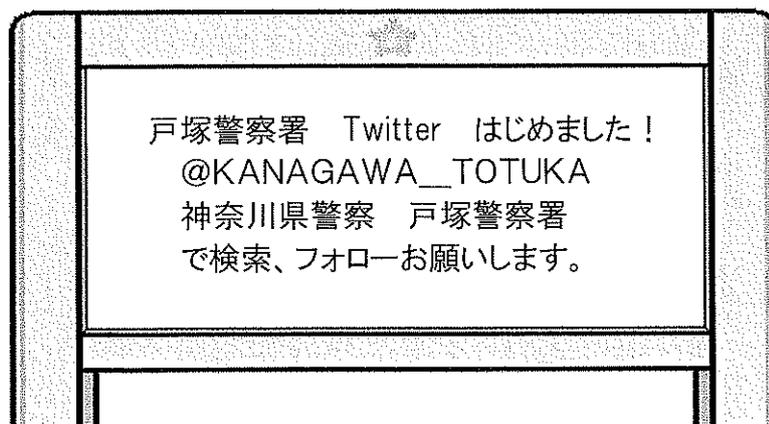
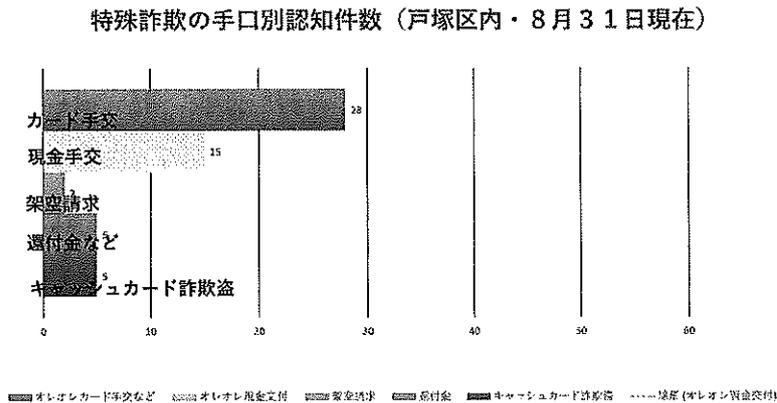
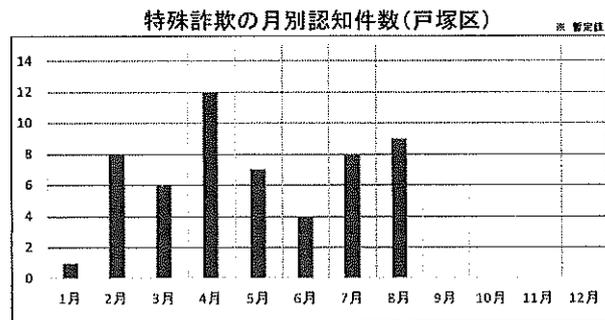
を掲げています。

高齢者自身が「絶対に騙されない」という強い意志を持つことで被害防止に繋げることを目的としています。

戸塚区内においても、特殊詐欺被害が発生している状況であるため、周知をお願い致します。

キャッシュカードは渡さない

現在、戸塚区では警察官や銀行関係者、デパート店員等を騙り
 「カードが偽造されている」
 「あなた名義のカードで買い物をしようとする人がいる」
 等と、だましの電話をしてきて、あなたのキャッシュカードをだ
 まし取ろうとする詐欺が多発しています。
 キャッシュカードは絶対に他人に渡さないようにしてください。



令和6年8月中の刑法犯発生状況（月別累計/暫定値）

町名	強盗	傷害	暴行	器物損壊等	住居侵入	事務所荒らし	出店荒らし	忍込み	空き巣	自動車盗	オートバイ盗	自転車盗	車上ねらい	ひったくり	自販機ねらい	部品ねらい	置引き	万引き	振り込め詐欺	詐欺	その他	合計
秋葉町																			1		1	2
影取町																						0
柏尾町											1					1			2		3	7
上柏尾町												2									2	4
上倉田町												1										1
上矢部町											2							1			2	5
川上町																1		1			1	3
汲沢1~8丁目					1											1						2
汲沢町										1												1
小雀町												1						4			1	6
品濃町													1						1			2
下倉田町														1								1
戸塚町		1		1	1							8					1	4			7	23
鳥が丘												1										1
名瀬町											1									2		3
東俣野町																	1					1
平戸1~5丁目																					3	3
平戸町																				1		1
深谷町				1							1					1			2		1	6
舞岡町		1																				1
前田町																						0
俣野町												1										1
南舞岡1~4丁目																1						1
矢部町												1									2	3
吉田町												1										1
戸塚町無番地																						0
上品濃																						0
原宿1~5丁目				1								1	1		1			1	1		2	8
その他(電車内等)																						0
合計	0	2	2	1	2	0	0	0	0	1	4	18	2	0	1	5	2	12	9	0	26	87
令和5年発生件数	0	1	3	0	0	0	0	1	0	1	3	15	0	0	0	1	0	5	4	0	18	52
前年度対比件数	0	1	-1	1	2	0	0	-1	0	0	1	3	2	0	1	4	2	7	5	0	8	35

※ この表に記載された数値は暫定値あり、確定値とは異なりますので、防犯対策上の目安としてください。

戸塚警察署管内の人身交通事故発生実態と特徴(概数)

令和6年1月1日から令和6年8月31日までの間

*交通事故発生概要

		神奈川県下	管内
件数	2024年	13332	338
	2023年	13997	356
	増減	-665	-18
死者数	2024年	65	1
	2023年	71	1
	増減	-6	
負傷者数	2024年	15480	381
	2023年	16539	414
	増減	-1059	-33

*道路別事故発生件数

道路名	件数	増減	死者
国道1号	82	-43	
横浜伊勢原	5	-3	
環状2号線	13	-5	
環状3号線	13	4	
環状4号線	19	5	
瀬谷柏尾	3	-3	
阿久和鎌倉	3	2	
原宿六浦		-1	
大船停車場支部	5		
一般市道	174	21	
その他	21	4	
合計	338	-18	

が増加したところ

◎戸塚警察署管内の人身交通事故の特徴

- 二輪車の関係する事故は104件発生した
これは前年比-15件で発生件数全体の30.8%にあたる
県下の平均は27.7%であった
- 高齢者の関係する事故は111件発生した
これは前年比+8件で発生件数全体の32.8%にあたる
県下の平均は33.6%であった
- 自転車の関係する事故は60件発生した
これは前年比+12件で発生件数全体の17.8%にあたる
県下の平均は24.5%であった
- 国道1号での事故は82件発生した
これは前年比-43件で発生件数全体の24.3%にあたる



*月別事故発生状況

月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
件数	43	51	49	51	40	37	37	30					338
増減	-8	3	1	4	-9	-5	6	-10					-18
死者							1						1
増減		-1					1						
負傷者	46	58	52	57	42	49	42	35					381
増減	-11	9	-4	3	-21	2	2	-13					-33

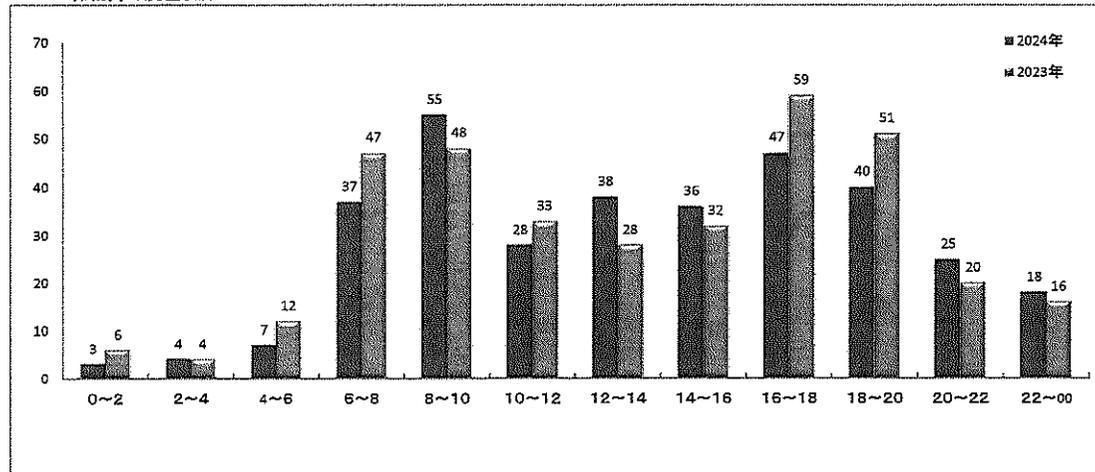
が増加したところ

*曜日別事故発生状況

曜日	日	月	火	水	木	金	土	合計
件数	28	44	56	57	50	56	47	338
増減	-10	-2	7	4	-1	-8	-8	-18

が増加したところ

*時間別事故発生状況



*第1当事者の違反

違反	件数	割合
前方不注意	39	11.5%
左右安全不確認	41	12.1%
後安全不確認	30	8.9%
一時不停止	6	1.8%
番号無視	8	2.4%
ブレーキ操作不適	23	6.8%
ハンドル操作不適	2	0.6%
優先通行妨害	13	3.8%
動静不注意	44	13.0%
速度超過	1	0.3%
横断歩行者妨害	22	6.5%
その他	109	32.2%
対家外		
合計	338	100.0%

前方不注意・左右安全不確認・後方安全不確認の違反で全体の

32.5%

を占めています！！

少しの注意で事故は防げます！



増減は、前年対比数です。

火災・救急状況（令和6年）

戸塚消防署(令和6年8月31日現在)

区分／年別		戸塚区		
		令和6年	令和5年	増△減
火災件数		31	41	△ 10
火災種別	建物	18	21	△ 3
	林野			
	車両	4	8	△ 4
	船舶			
	航空機			
	その他	9	12	△ 3
損害程度	焼損床面積(㎡)	346	274	72
	死者		1	△ 1
	負傷者	5	4	1
主な出火原因	放火(疑い含む)	5	7	△ 2
	ストーブ	3	1	2
	こんろ	3	1	2
	配線機器	2	3	△ 1
	たき火	2	1	1
	その他	16	28	△ 12
救急出場件数		12,535	12,256	279
救急種別	急病	8,669	8,460	209
	交通事故	377	448	△ 71
	一般負傷	2,232	2,113	119
	その他	1,257	1,235	22

区分／年別		横浜市		
		令和6年	令和5年	増△減
火災件数		427	503	△ 76
火災種別	建物	298	288	10
	林野			
	車両	39	63	△ 24
	船舶			
	航空機			
	その他	90	152	△ 62
損害程度	焼損床面積(㎡)	4,192	4,856	△ 664
	死者	17	10	7
	負傷者	78	85	△ 7
主な出火原因	たばこ	72	83	△ 11
	放火(疑い含む)	63	84	△ 21
	こんろ	55	55	
	電気機器	41	49	△ 8
	配線器具	17	30	△ 13
	その他	179	202	△ 23
救急出場件数		171,429	167,173	4,256
救急種別	急病	121,660	119,562	2,098
	交通事故	5,893	5,793	100
	一般負傷	30,965	29,267	1,698
	その他	12,911	12,551	360

※ 数値は速報のため、変更することがあります。

令和6年7・8月中の戸塚区内火災・救急状況

火災 5 件			救急 1,632 件	
発生日	発生場所	概要	種別	件数
7月1日	平戸2丁目	共同住宅2階居室ベランダのエアコン室外機1基、雑物焼損	急病	1,135
7月7日	矢部町	駐車場内雑草1㎡焼損	交通事故	29
7月26日	汲沢町	普通乗用車左前部若干焼損	一般負傷	322
8月9日	品濃町	敷地内雑草30㎡焼損	その他	146
8月日付不明	戸塚町	共同住宅居室(空室)台所のふきん掛け1個焼損、住警器等一部溶融。		

連合町内会別火災発生状況

8 月

令和6年

連合/年別	令和6年	令和5年	増△減	連合/年別	令和6年	令和5年	増△減
戸塚第一地区	2	2	0	平戸平和台地区	1	0	1
戸塚第二地区	2	1	1	上矢部地区	1	2	△ 1
戸塚第三地区	1	1	0	名瀬地区	2	3	△ 1
踊場地区	0	3	△ 3	大正地区	5	7	△ 2
北汲沢地区	1	0	1	汲沢地区	0	1	△ 1
舞岡地区	2	0	2	上倉田地区	0	2	△ 2
川上地区	2	0	2	下倉田地区	2	3	△ 1
柏尾地区	3	1	2	吉田矢部地区	1	2	△ 1
東戸塚地区	2	3	△ 1	その他	3	9	△ 6
平戸地区	1	1	0	合計	31	41	△ 10

戸塚消防署からのお知らせ

◎ 住宅用火災警報器を設置・点検・交換しましょう。

住宅用火災警報器の寿命は約 10 年と言われており、2011 年 6 月の設置義務化から 10 年以上が経過していることから、今後、設置されている住宅用火災警報器の電池切れや故障等する恐れがあります。

【日ごろの点検・お手入れ】

「いざ」というときに住宅用火災警報器がきちんと働くように、日ごろから点検とお手入れをしておきましょう。

- 警報器本体にホコリが付くと感知しにくくなります。ホコリを払ったり、乾いた布でふき取りましょう。
- ボタンを押すか、引きひもを引いて、作動点検をしましょう。
- 10年を目安に警報器本体の交換をしましょう。

～点検方法～

住宅用火災警報器本体のテストボタンや点検ひもを引っ張り、ブザーや音声を確認します。無音は電池切れもしくは故障です！！



○ 令和6年度6月分・7月分戸塚区燃やすごみ量実績（速報値）について

6月分の燃やすごみ量は、昨年度の同時期に比べ3.1%減少しました。
7月分の燃やすごみ量は、昨年度の同時期に比べ2.5%減少しました。

【戸塚区】家庭系燃やすごみ量（6月分）

	燃やすごみ量 (ton)	原単位 (g/人・日)
令和6年度6月分	3, 174. 2	374. 4
前年度差	△101.4 (△3.1%)	△11.1 (△2.9%)
令和5年度6月分	3, 275. 6	385. 5

【戸塚区】家庭系燃やすごみ量（7月分）

	燃やすごみ量 (ton)	原単位 (g/人・日)
令和6年度7月分	3, 226. 0	368. 3
前年度差	△81.5 (△2.5%)	△8.4 (△2.2%)
令和5年度7月分	3, 307. 5	376. 7

【戸塚区】家庭系燃やすごみ量（4月分～7月分累計）

	燃やすごみ量 (ton)	原単位 (g/人・日)
令和6年度4～7月分累計	13, 099. 5	380. 0
前年度差	△236.4 (△1.8%)	△6.0 (△1.5%)
令和5年度4～7月分累計	13, 335. 9	385. 9

戸塚区ではいよいよ10月からプラスチックごみの出し方が変わります！

戸塚区では**10月**からプラスチックごみの出し方が変わります。

これまでの「プラスチック製容器包装」の収集日が「**プラスチック資源**」の収集日になります。
同じ袋に「**プラスチック製品**」と「**プラスチック製容器包装**」を「**プラスチック資源**」として**一緒に入れる**ことができるようになります。



プラスチックごみの出し方に迷ったら
資源循環局戸塚事務所（TEL 045-824-2580）にお問い合わせください